

## 熊本県酒造研究所「熊本酵母」シンボルマーク募集要項

熊本県酒造研究所は熊本県内の酒造りの技術向上を目的とし、明治42年熊本県の蔵元の呼びかけによって設立されました。酒の神様と言われる野白金一先生の技術を日本酒業界に普及させると同時に銘酒香露を醸して参りました。昭和30年代後半、当研究所から分離された酵母は日本醸造協会から協会9号酵母別名熊本酵母として全国の蔵元に頒布され今日の吟醸酒の醸造技術向上に大きく貢献して参りました。

この度、「熊本酵母」の商標権を取得致しました。これも一重に長年の業界への貢献と、全国の日本酒業界での「熊本酵母」の高い認知度の賜です。

つきましては、日本酒の世界展開のためにも、日本酒の核となる酵母の中でも最も評価の高い「熊本酵母」のシンボルマークを日本の優秀なデザイナーから広く募集いたしたく、是非ご協力を賜れば幸甚です。

株式会社 熊本県酒造研究所  
代表取締役社長 山下泰雄

熊本県酒造研究所「熊本酵母」 Webサイト  
URL : <https://kumamotokobo.studio.site>

### ● シンボルマーク・コンペティション

主催：株式会社 熊本県酒造研究所

後援：熊本県 (観光戦略部 販路拡大ビジネス課)  
熊本酒造組合 (熊本県内の全13蔵で構成)

公募募集期間：2024年6月1日から7月1日

審査員：熊本県

株式会社 熊本県酒造研究所 代表取締役社長 山下泰雄

熊本酒造組合 代表理事 本田雅晴

JAGDA副会長 永井一史

JAGDA運営委員 (九州ブロック代表) 岩上孝二

賞金：最優秀賞(採用)デザイン(1点) 1,000,000円(税込) / 優秀賞デザイン(3点) 100,000円(税込)

- **提出先** 株式会社 熊本県酒造研究所 [担当:桑鶴凜子]  
〒860-0073 熊本県熊本市中央区島崎1丁目7-20  
TEL 096-352-4921 FAX 096-352-4949
- **提出方法**
  - ① ご提出いただける応募作品は、一人3点までとします
  - ② 応募作品は、1案ずつA4サイズの内紙1枚(横) タテ150mm × ヨコ200mm 以内に配置してご提出ください
  - ③ 応募作品の最小サイズ(1センチ)とモノクロバージョンも同じ用紙に配置してご提出ください
  - ④ 上記のほか、応募作品の展開例をご提出いただいても結構です(任意。1作品につきA4サイズ(横)1枚)
  - ⑤ 応募作品(および展開例)の裏面(右下)に、所定の出品票を添付してください
  - ⑥ 作品の提出は郵送または持参のみ受け付けます(メールでの提出は受け付けません)
  - ⑦ 応募作品の返却を希望する場合は、出品票にご記入ください(着払いにてご返却します)
- **注意事項**
  - ① 自作未発表のオリジナル作品で、他者の著作権を侵害しないものに限りです
  - ② 採用決定後に著作権侵害の事実が判明した場合は、採用を取り消すことがあります
  - ③ 採用作品の著作権は、主催者に帰属します。(著作権法第27条及び第28条に定められている権利を除く)
  - ④ 採用作品については、必要に応じて制作者に補作・修正をお願いする場合があります
  - ⑤ 採用作品の制作者には、簡単なマニュアルを制作していただき、デジタルデータをご提出いただきます
  - ⑥ 応募作品の著作権は制作者に帰属します。ただし主催者は、本作品募集の結果を発表する目的の範囲で、優秀賞作品(全作品)と応募作品(制作者が事前に承諾したものに限り)を制作者名とともに公表することができます
    - ・ 候補作品の商標の類似調査は、主催者が、主催者の費用負担で行います
    - ・ 主催者による候補作品の使用が第三者の商標権を侵害すること(恐れのある場合をふくむ)が判明した場合、制作者に補作・修正をお願いする場合があります
    - ・ 主催者が商標登録を行うことができないことが判明した場合であっても、制作者は、商標登録ができないことをあらかじめ知っていて告げなかった場合を除き、一切の責任を負いません
- **主催** 株式会社 熊本県酒造研究所
- **後援** 熊本酒造組合 (熊本県内の全13蔵で構成)  
熊本県 (観光戦略部 販路拡大ビジネス課)

※ 下記の出品票に必要事項をご記入のうえ、応募作品の裏面(右下)に添付して出品してください  
 ※ 複数応募いただく場合は、コピーしてお使いください

<b>熊本県酒造研究所「熊本酵母」シンボルマーク 出品票</b>	
<b>地区：</b>	<b>氏名：</b>
<b>応募作品数：</b> <b>点</b>	<b>整理番号：</b> (記入しないでください)
着払いで応募作品の返却を希望する場合は、 <input type="checkbox"/> にチェックをしてください	→ <input type="checkbox"/>
別紙の展開例がある場合は、 <input type="checkbox"/> にチェックをしてください	→ <input type="checkbox"/>
応募作品と制作者名の公表をご承諾いただける場合は、 <input type="checkbox"/> にチェックをしてください	→ <input type="checkbox"/>

## ● 制作物

株式会社 熊本県酒造研究所 「熊本酵母」シンボルマーク

※ 採用作品決定後、別途、認証マークおよび簡単なマニュアルを制作いただきます

## ● シンボルマークのコンセプト

「熊本酵母」の商標権取得に際し、株式会社 熊本県酒造研究所「熊本酵母」の歴史と伝統、技術と品質、さらなる信頼、そして未来への展望を表す「熊本酵母」のシンボルマークは、ブランドイメージを強化し、日本酒の世界展開に寄与することを目的としています

1. 歴史と伝統 : 株式会社 熊本県酒造研究所の設立と「熊本酵母」誕生、そして「酒の神様」野白金一先生の技術と歴史
2. 技術と品質 : 協会9号酵母「熊本酵母」が全国の蔵元に広がり、吟醸酒の醸造技術向上に寄与した実績
3. 未来への展望 : 日本酒の世界展開を目指す「熊本酵母」の今後のビジョン

・ 熊本県酒造研究所「熊本酵母」 Webサイト  
URL : <https://kumamotokobo.studio.site>

## ● シンボルマークの条件

- ① 株式会社 熊本県酒造研究所「熊本酵母」のコンセプトを明確に表し、かつ親しみやすいもの
- ② 株式会社 熊本県酒造研究所「熊本酵母」の商標権取得に係る認証マーク等にアレンジが可能なもの
- ③ 名刺に掲載できる程度の大きさで使用できるもの
- ④ 各種印刷物や映像、PRグッズ等に活用できるもの（想定される使用範囲は以下のとおりです）

PR用	<ul style="list-style-type: none"><li>● 酒ラベル、コンセプトブック、パンフレット、ポスター、チラシ、名刺台紙、封筒、のぼり、Tシャツ、はっぴ、たすき、その他のグッズ</li><li>● 株式会社 熊本県酒造研究所「熊本酵母」の紹介や宣伝、イベント、テレビ・ビデオ等の映像</li><li>● ホームページ等のデジタルコンテンツ</li></ul>
商標権取得	<ul style="list-style-type: none"><li>● 証明や商標権取得等に使用予定</li></ul>

- 応募資格 **JAGDA正会員であること**（※ただし、2024年度会費納入者に限りです）

- 出品料 無料

- 賞 最優秀賞(1点) 賞金100万円(税込) 優秀賞(3点) 賞金10万円(税込)  
※ シンボルマークデザイン料、制作経費・データ提供費、著作権譲渡料含む

- 審査員  
一次審査 / 熊本県、株式会社 熊本県酒造研究所 代表取締役社長 山下泰雄、  
熊本酒造組合 代表理事 本田雅晴、JAGDA運営委員 (九州ブロック代表) 岩上孝二 計4名  
二次審査 / JAGDA副会長 永井一史、熊本県、株式会社 熊本県酒造研究所 代表取締役社長 山下泰雄、  
熊本酒造組合 代表理事 本田雅晴、JAGDA運営委員 (九州ブロック代表) 岩上孝二 計5名  
審査委員長 / JAGDA副会長 永井一史

- 提出締切 2024年7月1日(月) 17:00必着

※ 募集期間が短くて恐縮ですが、7月中旬に1次・2次審査を実施いたしますので、締切厳守でお願いします

● 株式会社 熊本県酒造研究所「熊本酵母」シンボルマーク募集スケジュール

